

令和8年6月18日

各中・義務教育学校長 様

京都府中学校体育連盟
会 長 野川 晋司

第79回 京都府中学校総合体育大会実施要項 バレーボールの部

- 1 主 催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
福知山市教育委員会
(公財) 京都府スポーツ協会
- 2 主 管 中丹中学校体育連盟
- 3 後 援 京都新聞
京都府ヤングクラブバレーボール連盟
- 4 日 時 令和8年7月28日(火)・29日(水) 予備日30日(木)
開 始 式 午前9時30分(第1試合のチームで実施する)
競 技 開 始 第1日 グループ戦: 午前9時30分
第2日 トーナメント戦: 午前9時30分
- 5 会 場 三段池扶桑化学工業アリーナ
〒620-0017 京都府福知山市猪崎 377-1 TEL. 0773-23-6295
J R 山陰本線福知山駅下車 京都交通バス「三段池公園」バス停下車



※予備日会場

福知山市立南陵中学校 〒620-0944 京都府福知山市字天田（南岡）190 番地

・ J R 山陰本線福知山駅下車 徒歩約 750m



6 参加資格

(1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム

注：「年齢は、平成 23 年 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。これ以外の生徒が参加を希望する場合は、6 月 19 日までに京都府中学校体育連盟に大会参加届を提出する。」（その後、府中体連より日本中体連へ報告）

(2) 参加資格の特例

ア 学校教育法 134 条の各種学校について、「別記 1」のとおり大会参加を認める。

「別記 1・京都府中学校総合体育大会における参加資格の特例」参照

イ 部員数が少ないため、単独でチーム編成ができない中学校（運動部）に対し、救済措置として「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」により、ブロック大会で出場権を得た合同チームに大会参加を認める。

「別記 2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」参照

ウ 在籍校に希望する部活動がない場合に救済措置として「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」により、拠点校部活動の大会参加を認める。

「別記 3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」参照

エ 拠点校部活動における複数校合同チーム編成について、「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」及び「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」を満たしていれば大会参加を認める。

(3) 本連盟が取得する、個人情報の利用・活用等を行うことについて同意している。

7 外部指導者

(1) 原則として外部指導者は大会に参加できる。

ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。

この場合の外部指導者は、校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。

ア 参加規定

当該校長が人格・指導面において適任者と認めた 20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。

また、各専門部の「外部指導者規定」に準じ、指導任務を行うことができる。

イ 審判について

原則として顧問以外の外部指導者の審判を認める。

ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めた者に限る。

- 8 引率者及び監督 (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員(18歳以上の者。ただし、高校生は除く。)とする。
なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督になれない。その他、外部指導者については校長が認めた20歳以上の者とし、所定の用紙を用いて届ける。
「10 競技規定第(2)項参照」
(2) 引率者の特例
校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率・監督を認める。
「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照
(3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。
「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照
- 9 参加数 男子 京都市(4校)・山城(2校)・口丹波(1校)・中丹(2校)
地域クラブ(1チーム) 合計 10校・チーム
女子 京都市(4校)・山城(2校)・口丹波(1校)・中丹(2校)
丹後(1校)・地域クラブ(1チーム) 合計 11校・チーム
- 10 競技規定 (1) 2026年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
ただし、ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
使用球は4号検定級(カラーボール 男子:ミカサV400W 女子:モルテンV4M5000)リベロプレーヤーは一般と同様のルールとする。
(2) 出場制限:1チーム監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名の計15名以内とし、校長又は教頭が部長としてベンチにはいるときは指定のリボンをつける。(ただし、監督はその学校の教員・部活動指導員であることとし、マネージャーはその学校の教員か生徒であること。)
スタッフの服装は、統一のこと。ハーフパンツ、短パン、ランニングシャツ、Tシャツ等は不可。また、ベンチにメガホンなどの持ち込みを禁止する。
※コーチ等はその学校の教員か、学校長が認め大会本部の許可を得た外部指導者、外部コーチ等であること。いずれの場合も「IDカード」を左胸につける。
(3) 監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につける。
(4) 熱中症予防のため、全日程WTO(給水のためのタイムアウト。13点で30秒間)を採用する。13点で選手はウォームアップエリアへ。スタッフから選手に対して戦術的な指示を出すことは出来ない。
(5) 熱中症予防のため、ベンチにうちわの持ち込みを可とする。ただし、セット間・タイムアウトの使用、体調不良者への使用のみ可とする。
(6) 試合方法:男女とも予選グループ戦、決勝トーナメント戦を行う。
【14 組み合わせ及び、別記:組み合わせ・試合順等 参照】(別紙)
第1日……グループ別に予選グループ戦を行い、各グループは次の規定に従い

1位、2位を決定する。

【予選グループ戦規定】

予選グループ戦の順位は次の方法により決定する。

ア 勝ち点（勝ちチームに2点、負けチームに1点、棄権したチームまたは試合を没収されたチームに0点）の高いチームが上位とする。

イ 勝ち点と同じになった場合は、セット率（総得セット数÷総失セット数）の高いチームを上位とする。

ウ ア、イが同じになった場合は、得点率（総得点数÷総失点数）の高いチームを上位とする。

エ ア～ウが同じときは当該チームの対戦で勝利をしたチームを上位とする。

オ ア～エで決定しないときは抽選により決定する。

第2日……次の規定に従い決勝トーナメント戦を行う。

【決勝トーナメント組合せ規定】

○各グループの1位、2位を予選グループ戦で決定する。

ア 予選グループ戦各1位の4チームで抽選を行い、トーナメント表の①・③・⑤・⑦の位置に入るチームを決定する。

イ 予選グループ戦各グループ2位の4チームで抽選を行い、トーナメント表の2・4・6・8の位置に入るチームを決定する。

ウ 1回戦で同一予選グループは対戦しない。

同一ブロックの1位代表、2位代表が、各グループを通過した場合は、トーナメント表2分の1に振り分ける。

(7) 予選リーグのゾーン組合せ抽選は、京都府中学校体育連盟バレーボール専門委員会にて決定する。

(8) 選手は統一されたユニフォームを着用し、それに、校名、胸背番号をつける。ユニフォームは2026年度競技規則に基づく。

(9) 試合開始時刻については両日とも第1試合のみ設定する。これ以外の試合について、前試合終了後原則10分間の合同練習（パス程度）後、プロトコールに入る。

(10) 公式練習は、各チーム3分間（合同の場合は6分間）とする。

(11) 試合が連続する場合、2セットで終了した場合は10分、3セットで終了した場合は15分の休憩後行う。ただし、この間のボールの使用は禁止する。（ただし、初日は3セットでも10分の休憩とする。）

(12) 試合球は、公認4号球（12枚張）人工皮革カラーボールを使用する。

(13) フロアワイピングは審判の指示で行う。（タオルは各チームで準備する。）

(14) チェンジコートは実施する。

(15) 全日程、3セット目は25点制とする。

(16) 注意事項

ア プログラムは、受付にて配布する。

イ 開始式は第1試合のチームにて実施する。

閉会式は近畿大会出場が決定した男女各2チームで実施する。

ウ 準決勝後に第3位のコート表彰を行う。

エ 会場は完全2足制を厳守する。また、会場内の指示された注意事項を守り、整頓美化に協力する。

オ 許可された以外の場所には立ち入り禁止とする。

カ 貴重品は、各チームで管理する。

キ 大会中の事故・けがについては、応急処置のみとし、それ以外の責任は負わない。

ク 体育館の開館は、初日午前8時45分、2日目午前9時00分とする。アリーナでの練習は、両日とも当日の指示に従って行う。

ケ 試合以外のチームは、アリーナに立ち入らない。

- ビン・カン類の飲み物はアリーナに持ち込まない。
- ゴミは、各チームで責任をもって持ち帰る。
- サ 屋外で使ったボールは体育館で使わない。
- シ 前日の練習コートは設けない。

11 表彰 本大会優勝校には、賞状・優勝盾を、準優勝校には賞状・準優勝杯を、3位校には賞状を授与する。

12 申し込み 申込締切 令和8年7月24日(金)午後5時00分まで(京都市ブロック・地域クラブは予選終了後、できるだけ早く申込を完了すること)
 申込方法 「①申込用紙②コーチ確認書③プログラム必要事項入力(①～③同一ファイルにあり)」を、①と②をFAXで、合わせて①～③をメールにて下記申込先に送付する。
 また、職印を押印した「申込用紙」「コーチ確認書」を7月28日(火)受付後すぐに、競技本部まで提出する。
 申込先 中丹ブロック 専門委員長 村岡 彩花(綾部市立 綾部中学校)
 〒623-0053 京都府綾部市宮代町明知7
 綾部市立綾部中学校 村岡 彩花 宛
 電話 0773-42-0292 FAX 0773-43-0994
 メールアドレス a-muraoka42@online.kyoto-be.ne.jp

13 近畿大会・全国大会出場資格
 本大会1・2位のチームは近畿大会への上場権を得る。
 近畿大会上位5位チームは、全国大会への上場権を得る。
 同一年度内の選手の参加は、駅伝・スキーを除く全競技を通じて、1人1回とする。

14 組み合わせ

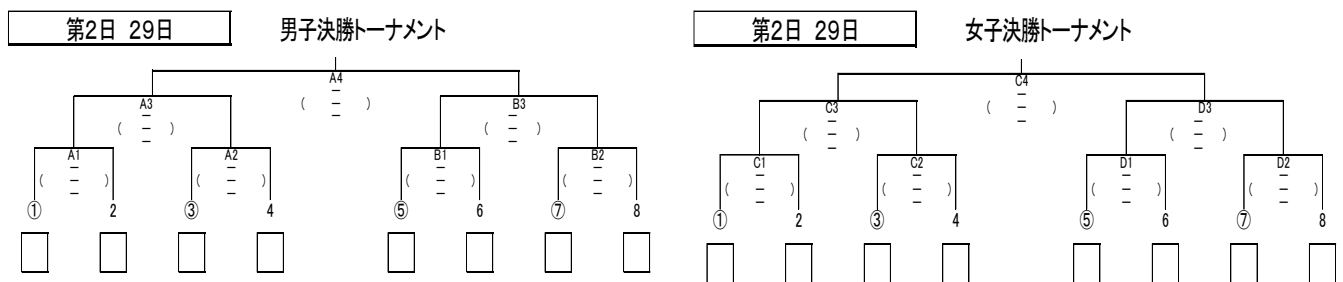
【1日目 男子予選グループ戦 10チーム4グループ】

- 〈Aグループ〉3チーム [山城2位 ・ 地域クラブ1位 ・ 京都市2位]
- 〈Bグループ〉3チーム [中丹1位 ・ 京都市1位 ・ 京都市3位]
- 〈Cグループ〉2チーム [京都市4位 ・ 山城1位]
- 〈Dグループ〉2チーム [口丹1位 ・ 中丹2位]

【1日目 女子予選グループ戦 11チーム4グループ】

- 〈Aグループ〉3チーム [京都市1位 ・ 山城2位 ・ 丹後1位]
- 〈Bグループ〉3チーム [京都市3位 ・ 京都市2位 ・ 地域クラブ1位]
- 〈Cグループ〉3チーム [山城1位 ・ 中丹1位 ・ 京都市4位]
- 〈Dグループ〉2チーム [口丹1位 ・ 中丹2位]

【2日目 決勝トーナメント】



(1) 競技・施設等の特性を踏まえ、必要に応じて、基本的な感染対策を講じる。

(2) 帯同審判については、下記的人数で依頼する。

京都市	男子4名・女子4名	山城	男子2名・女子2名
口丹波	男子1名・女子1名	丹後	女子1名
中丹	男子2名・女子2名		

(3) 緊急時の対応

- ア レベル5特別警報・レベル4危険警報が競技開催市区域に関わらず、府内のいずれかに発表された、もしくははされている場合には、直ちに大会を中止する。
- イ 大会当日午前7時現在、「競技開催市区域（福知山市）」にレベル3警報「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」及び警報「暴風」が発表されている場合は、自宅等に待機し会場（校）と連絡を取ること。順延となった場合は、専門部と地元中体連・大ブロック会長が事後処理を検討し、関係者及び大会本部に連絡する。
- ウ 大会開催中に該当する警報が発表された場合は、天気予報や現地の気象状況等に留意し、現地に留まるか帰宅するかを専門部と地元中体連・大ブロック会長が判断し、大会本部に連絡する。
- エ 警報発表の可能性がある場合は、専門部と地元中体連・大ブロック会長で対応を協議し、事前に関係者と出場校に連絡する。
- オ 該当しない気象警報に関しても、専門部と地元中体連・大ブロック会長で協議し対応する。
- カ 台風接近に伴う事前中止判断は、専門委員長、地元中体連・大ブロック会長、京都府中体連本部で協議し、京都府中体連本部が行う。
- キ 予備日を含めた開催期間内に大会開催できなかった場合は、実施できた段階までで大会は終了する。近畿大会出場資格決定については、抽選により代表を決定する。抽選方法については、進行状況に合わせ各ブロック専門委員長で協議し決定する。